

第27回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成27年 1月

応募者名:広島市道路交通局道路部街路課

事業の名称:広島南道路(太田川放水路渡河部)

実施都市名:広島市

事業目的

広島南道路は、広島県安芸郡海田町から廿日市市までの総延長約23.3kmの主要幹線道路で、広島都市圏における自動車専用道路のネットワークの一部を構成し、国道2号の渋滞緩和や臨海部における円滑な交通処理を担う道路である。このうち、広島市西区観音新町四丁目から西区扇一丁目までの太田川放水路渡河部の区間については、広島市が街路事業により整備した。

事業概要

事業名称: 広島南道路(太田川放水路渡河部)

路線名: 都市計画道路広島南道路

事業箇所: 広島市西区観音新町四丁目から西区扇一丁目

事業延長: 1,300m

幅員: 19m

事業費: 151億円

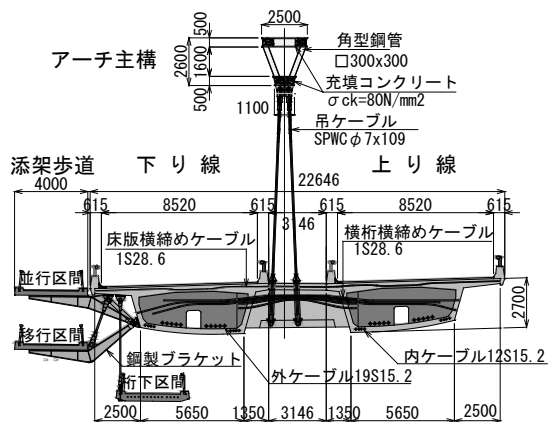
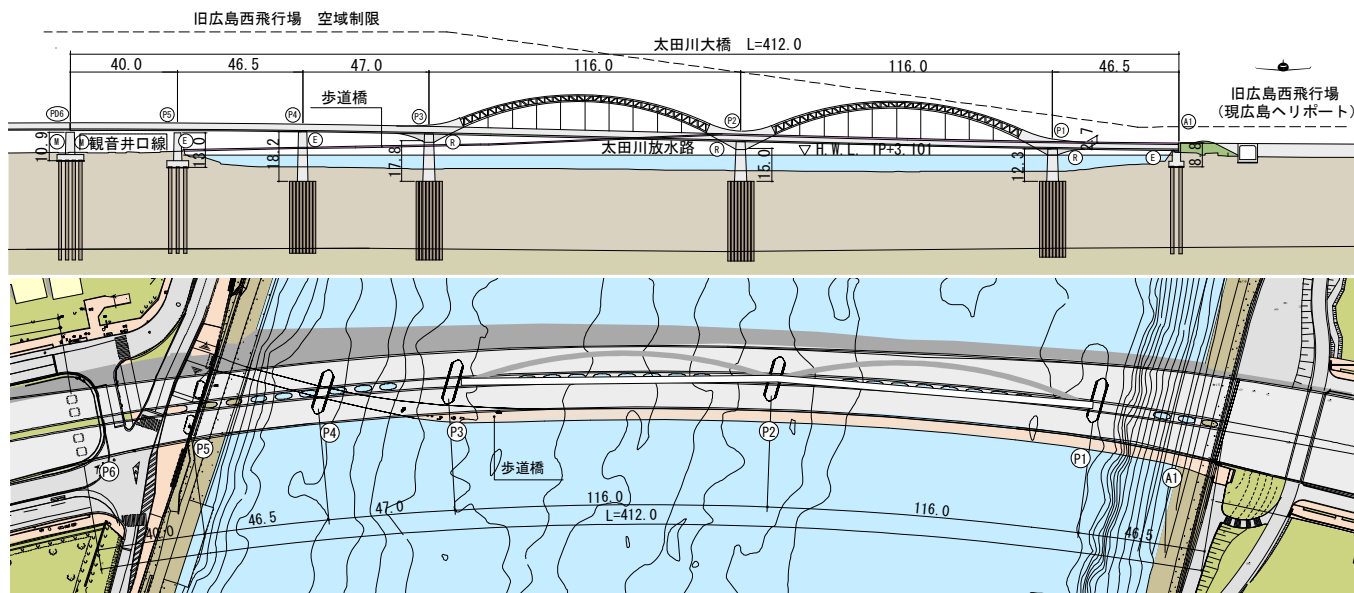
事業実施期間: 平成20年3月24日～平成26年3月23日

本事業は、「広島市景観形成基本計画」における重点的景観形成地区のひとつである「リバーフロント・シーフロント地区」に位置し、良好な水辺景観を形成する必要があることから、平成21年にデザイン提案競技を行い、デザイン・構造を決定している。デザイン提案競技の結果、最優秀賞として「いつく出(ダ)シー安芸の斎(いつ)き島を人々の心に据える橋ー」が選ばれ、太田川大橋として整備した。本橋は、橋長412mの6径間連続鋼・コンクリート複合アーチ橋である。

事業位置図



全体図（平面図・側面図・横断図）



広島南道路の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 広島南道路(太田川放水路渡河部)
路線名: 広島南道路
事業箇所: 広島市西区観音新町四丁目から
西区扇一丁目
事業延長: 1,300m
幅員: 19m
総事業費: 151億円
事業期間: 平成20年3月～平成26年3月

○交通量調査結果

太田川大橋 約27,300台/日
・交通量の推移
利用交通量については、開通1ヵ月後は23,400台、開通6ヵ月後は27,300台であり、開通1ヵ月後に比べて約2割増加しています。
広島南道路に並行する霞庚午線で発生していた渋滞が解消しました。

「整備効果」

広島市都市部の東西交通の移動ルートが増えたことで交通が円滑になりました。
◆広島南道路に並行する霞庚午線で発生した渋滞が解消しました。
◆日の出町交差点～廿日市IC間が約16分短縮(約58分⇒約42分)しました。
◆霞庚午線を運行する路線バスの定時性が向上しました。

「ランドスケープデザイン」

太田川大橋は、上流から眺めた際に、
厳島と2連のアーチが相互に織りなす
新しい風景において、厳島が引き立つ
ように、アーチライズを押えた構造を
採用しています。



事業前写真

平成21年5月撮影



太田川放水路右岸
下流側より上流側を撮影

平成21年11月撮影



太田川放水路左岸
上流側より下流側を撮影

平成21年11月撮影



太田川放水路左岸
左岸側より右岸側を撮影

事業後写真

平成26年10月撮影



平成26年3月撮影



平成26年3月撮影



路線全体の進捗状況

